

日南市油津商店街の再生について講演会を開催しました

株式会社オリエンタルコンサルタンツは、地方創生事業に取り組んでおり、地域の活性化を実現すべく、地域資源を活かした観光事業の計画や、公園管理の場におけるイベント開催など、各種の施策を実行しているところです。

これらの地域活性化策の実現力を一層高め地域に貢献すべく、平成 29 年 12 月 15 日（金）に日南市油津商店街の再生を手がけた(元)日南市油津商店街テナントミックスサポートマネージャー兼株式会社油津応援団取締役の木藤亮太氏、並びに日南市マーケティング専門官の田鹿倫基氏を講師に迎え、地域に密着した油津商店街の再生の軌跡についてご講演いただきました。

全国の支店を TV 会議で接続し、地域活性化に関係する社員 180 名が参加いたしました。

お二人の講演の後に野崎秀則社長から、「本講演会で学んだことを活かし、地域の安全・安心な暮らしの実現を目指すとともに、持続可能な魅力ある社会づくりを目指し、地域活性化に貢献することが必要だ」と締めくくりました。

■講演会の概要

田鹿氏からは、「地域活性化の本質」として、地域の人口をどうマネジメントするかという視点を持ち、若者が増える施策をしっかりとやることを示していただいた。また、「原因と結果の関係」という視点から、真の要因を見据えて取り組むことの重要性を示していただいた。

木藤氏からは「ないものねだり」ではなく「あるものいかし」の視点を示していただいた上で、「空間的デザイン」や「市民の参画」を構築するにあたり、地域の持っている資源を「ゼロベース」でどう地域活性化に展開していくかを示していただいた。また、自らが地域に投資を行うことで市民や行政に「覚悟」を示し、この「覚悟」と「情熱」によって市民や行政と一体となって再生することを示していただいた。



講演会の様子



左：田鹿倫基氏 右：木藤亮太氏

■日南市油津商店街再生の概要

日南市油津商店街は1965年にピークを迎え、最先端のアーケードの下に80店舗が軒を連ねたが、日南市外への人口流出が加速し、さらに石油ショックやバブル崩壊で衰退に拍車が掛かり、ついには6店舗まで減少。スーパーの閉店後、地元の人々は「ネコも歩かぬシャッター街」と呼んで寄り付かなくなったという。

この商店街が木藤氏や田鹿氏と行政および市民が一体となってまちの再生に取り組んだ結果、商店街が劇的に蘇り、数々の空き店舗が再生されるとともに、IT関連企業が立地して地元若手の働く場所が増えるなど、定住人口の増加、人口ピラミッドの是正にも寄与している。

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011

URL:<http://www.oriconsul.com/>

統括本部 宮内、内藤